

〈日本株〉

8月の展望

決算を経て政策関連銘柄の見直しへ

財政不安によるマクロ影響を懸念

政府は7月に「経済財政運営と改革の基本方針2026(骨太の方針2026)」を閣議決定した。政府が主導し、2040年度を目標に戦略分野へ官民で累計370兆円超の投資方針も示す。ただ、予算の作り方を大幅に変え、プライマリーバランスは複数年で管理し、債務残高対GDP比を安定的に引き下げるとした。足元では政策関連の物色より、財源に関する不確実性が意識され、長期金利上昇や円安につながった。

株式市場では、AI関連の過剰投資への警戒から、今年前半の日経平均株価の上昇をけん引した半導体・AI関連銘柄を中心に調整がみられる。一方、銀行株などが堅調でTOPIXは底堅い推移が続き、物色の対象が広がってきているようだ。

決算を経て割高感が剥落した銘柄や、各省庁が概算要求をまとめる8月末にかけては政策関連銘柄を物色される場面も出てこよう。企業に具体的な戦略の策定やその説明を求めるコーポレートガバナンスコードの改訂も発表された。今後は企業の選別のうえで、成長戦略がより重視されると考える。

(大部 7/28)

7月の銘柄・業種別騰落率(6/30-7/27)

◆東証プライム騰落率ランキング ～BEST10～

コード	社名	業種	騰落率
7581	サイゼリヤ	小売	41.3
6814	古野電気	電気機器	34.3
3697	SHIFT	情報通信	30.9
4911	資生堂	化学	25.2
7003	三井E&S	機械	25.0
7453	良品計画	小売	21.9
3391	ツルハHD	小売	20.5
5830	いよぎんHD	銀行	20.2
7550	ゼンショーHD	小売	20.2
8377	ほくほくFG	銀行	19.9

～WORST10～

コード	社名	業種	騰落率
6976	太陽誘電	電気機器	-42.7
6997	日本ケミコン	電気機器	-41.7
285A	キオクシアHD	電気機器	-39.2
7717	アイ・テクノビジョン	精密機器	-33.1
5801	古河電気工業	非鉄金属	-30.7
5803	フジクラ	非鉄金属	-30.7
4062	イビデン	電気機器	-29.9
6981	村田製作所	電気機器	-28.9
6996	ニチコン	電気機器	-27.7
3110	日東紡績	ガラス土石	-26.7

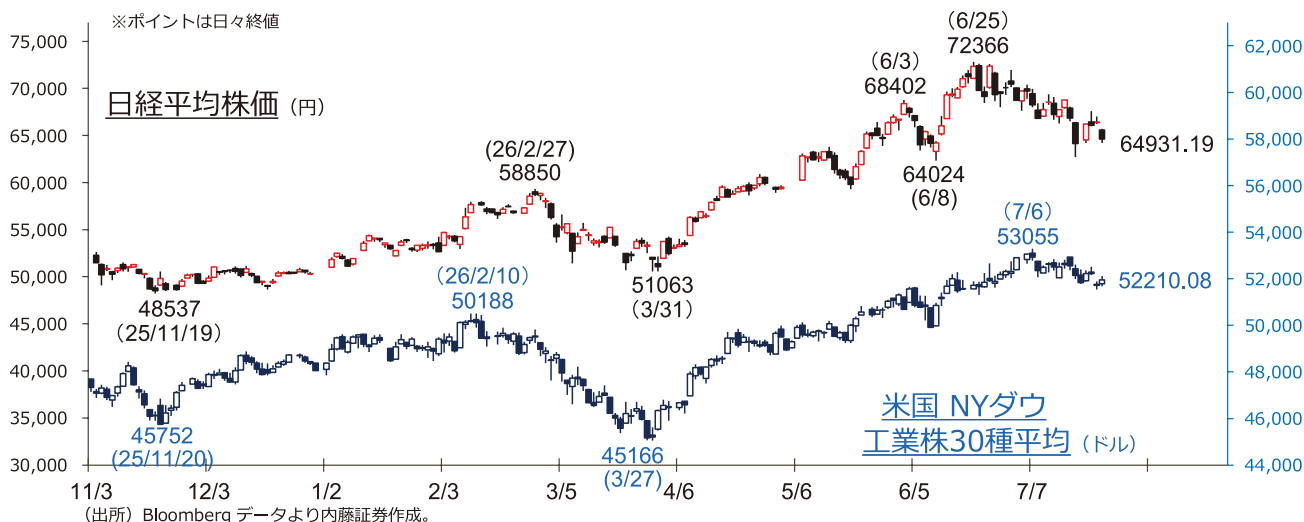
(注) 売買代金25日平均上位5分の1を対象。

(出所) Bloomberg より内藤証券作成。

◆業種別騰落率 (%)

業種	騰落率
海運	15.0
銀行	14.6
証券商品	13.1
鉄鋼	12.2
サービス	9.9
陸運	9.5
卸売業	9.0
自動車	7.9
電力ガス	4.8
医薬品	4.4
繊維	4.1
不動産	3.4
情報通信	2.6
小売業	2.5
TOPIX	1.8
食料品	1.7
建設	-0.4
機械	-0.9
化学	-2.4
精密	-2.7
電機	-9.5
ガラス土石	-12.5
非鉄	-21.1

◆日経平均株価、NYダウの推移 (日足、25年11月3日～26年7月27日)



**銘柄
スクリーニング**
直近1カ月で営業利益を上方修正した銘柄
◇上方修正率が直前予想比10%以上、または上方修正額が5億円以上

(選択条件)

- ・直近1カ月以内に営業利益予想を上方修正していること。
- ・営業利益予想の上方修正率が直前予想比10%以上、または上方修正額が5億円以上であること（営業赤字縮小の場合は5億円以上の場合は採用）。
- ・当該修正において、売上高予想の下方修正を伴わないこと。
- ・時価総額が100億円以上であること。
- ・25営業日平均売買代金が1億円以上であること。

コード	社名	業種	時価総額 (億円)	決算期	上方修正 発表日	売上高 変化率 (%)	営業利益 変化率 (%)
2767	円谷フィールズホールディングス	卸売業	1,001	27.3期	7月27日	10	18
3091	ブロンコビリー	小売業	797	26.12期	7月22日	3	32
3168	M E R F	卸売業	178	26.8期	7月13日	19	66
3186	ネクステージ	小売業	2,828	26.11期	7月6日	9	15
3449	テクノフレックス	金属製品	1,008	26.12期	7月15日	14	50
3994	マネーフォワード	情報・通信業	3,175	26.11期	7月13日	13	赤縮
4187	大阪有機化学工業	化学	1,163	26.11期	7月2日	4	17
6136	オーエスジー	機械	3,853	26.11期	7月10日	12	36
6363	西島製作所	機械	811	27.3期	7月1日	9	10
6474	不二越	機械	1,448	26.11期	7月14日	5	26
6668	アドテック プラズマ テクノロジー	電気機器	256	26.8期	7月10日	17	58
6890	フェローテック	電気機器	4,661	26.12期	7月22日	9	58
6999	K O A	電気機器	956	27.3期	7月23日	13	89
7453	良品計画	小売業	24,220	26.8期	7月10日	2	10
8008	ヨンドシーホールディングス	小売業	500	27.2期	7月10日	4	19
546A	M I R A I N I ホールディングス	卸売業	810	27.3期	6月29日	8	22

(出所) Bloomberg、会社リリースより内藤証券作成。

(注) 数値は26年7月27日時点。M E R F、マネーフォワードは貸株注意喚起。

特集

日本におけるフィジカルAIの枠組み

半導体から基盤モデルまでエヌビディアへの依存が強まる

7月に国家AIプロジェクトのFRONTia(フロンティア)の発表イベントが開かれ、エヌビディアのジェンソン・ファンCEOも出席。AI半導体向けの材料企業の経営陣との会食や、日系企業がエヌビディアの基盤モデルの利用を相次いで発表した。

【図表1】日本のフィジカルAI製造の枠組み

層	枠組み	NVIDIAとの接点
AI半導体の供給網	・半導体製造装置、材料メーカーは日系企業が引き続き担当。	・エヌビディアに販売する企業。エヌビディアの成長を享受できる「つるはし企業」ともいえる。
国家AI基盤	・国家AIの開発企業はノエトラ※1（中核出資：ソニーG、ソフトバンク、NEC、ホンダ）。	・Rubin GPU 27,500基以上、Vera CPU 13,750基以上、2027年4月構築開始。
用途別ソフトウェア	・東京科学大Swallow、ソフトバンクなどが採用。	・ネモトロン※2は大規模言語モデルの名称でオープンモデル/業界特化型。
ロボット実装	・富士通・ファナック・安川電機・川崎重工が協業。	・コスモス※3はロボット・工場・農業・物流・インフラへ展開
政策(政府/経産省/NEDO)	・2026年度予算3,873億円、事業期間2026～2030年度、毎年度ステージゲート審査。 ・報道では総額1兆円規模。	・2040年までに半導体含め80兆円の官民投資を想定。

(出所) 各種資料より内藤証券作成

(注) ※1Noetra(ノエトラ)の事業内容は国産汎用基盤モデルの研究開発。社長はソフトバンク役員も務める。

※2Nemotron(ネモトロン)はエヌビディアのマルチモーダル(言語に留まらず、音声・画像・動画・センサーデータ等、多様なデータを扱うことが可能となるAIモデル)基盤。

※3Cosmos(コスモス)はエヌビディアのロボット開発向け基盤モデル。

エヌビディアと成長を享受できる日系の「つるはし企業」を選好したい

AI半導体、光電融合、800ボルト直流電力、量子コンピュータの接続・制御など、AI関連の重要分野では同社の影響力が一段と高まっている。今回の日本のフィジカルAI分野でも、その存在感はさらに強まる可能性が高く、多くの企業は同社のサービスを購入する立場になるとみられる。一方、同社に製品や部材を供給する企業は、成長の恩恵をともに享受できる可能性が高い「つるはし企業」といえるだろう。

図表2は、CEO来日時での会食に参加した企業を示したものだ。これは同社のリリースに掲載されていた社名一覧に基づいているが、実際には30社程度が招かれていたため、ここでは一部抜粋である点に留意いただきたい。(高橋)

【図表2】エヌビディアのリリースで企業名が挙がった企業

コード	社名	コード	社名
3110	日東紡績	6762	T D K
3407	旭化成	6857	アドバンテスト
4063	信越化学工業	6971	京セラ
5802	住友電気工業	6976	太陽誘電
6503	三菱電機	6981	村田製作所
6590	芝浦メカトロニクス	8031	三井物産
6723	ルネサスエレクトロニクス	8035	東京エレクトロン
6752	パナソニック ホールディングス	285A	キオクシアホールディングス

(出所) エヌビディアのリリースより内藤証券作成

IPO

公開後上値の重い銘柄が目立つ

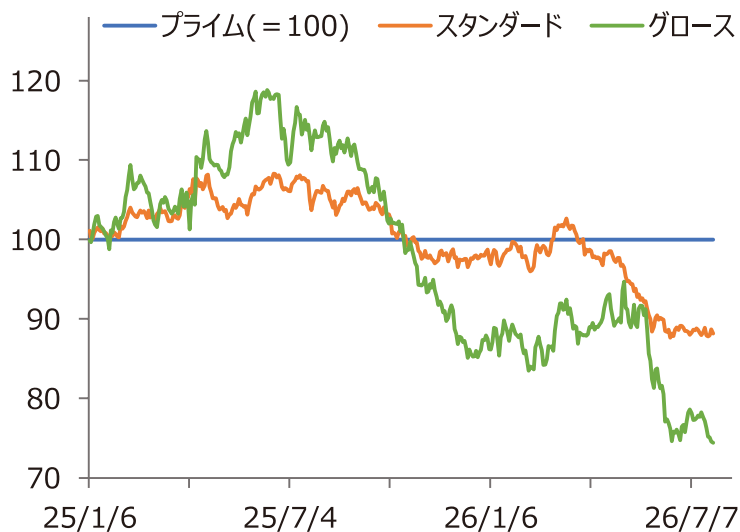
◆直近新規公開銘柄一覧（26年7月27日現在、26年4月1日以降公開分）

(円)

公開日	コード	銘柄	公開市場	公開価格 (決定日)	初値	その後の 高値	その後の 安値	事業内容	主幹事
4/2	542A	ビタブリッドジャパン	TG	1,370	1,301	1,390	925	ウェルネスケア関連の商品企画・開発・D2C 販売	SBI
4/6	548A	システムエグゼ	TS	950	1,061	1,195	878	システムインテグレーション及び自社開発ソフトウェア提供	みずほ
4/7	549A	ヒトヒトホールディングス	TS	430	422	682	413	イベントマネジメント、ビルマネジメント、人材サポート	野村
4/9	550A	ソフトテックス	TS	1,940	3,200	5,220	1,922	システム開発・保守サポート	岡三
4/21	554A	バトンズ	TG	660	1,674	2,818	1,020	M&A・事業承継支援プラットフォーム企画・開発・運用	大和
4/22	558A	SQUEEZE	TG	3,110	3,250	5,870	2,951	観光・宿泊領域におけるDX、AXプラットフォーム提供	SBI
4/23	556A	犬猫生活	TG	2,990	3,500	5,400	1,965	ペットフードはじめペット関連商品の企画・製造・販売	SBI
4/24	559A	梅乃宿酒造	TS	600	900	1,350	900	日本酒及び日本酒リキュールの製造及び販売	SMBC日興
6/16	581A	GO	TG	2,400	2,910	3,255	2,061	タクシー事業者等に向けた配車システム提供	野村
6/23	584A	LiNKX	TG	790	1,075	6,340	921	レガシーシステムの刷新・再構築などモダン化セッション	野村
6/30	589A	ネイス	TG	1,320	1,476	2,292	1,165	こども向け体操教室、児童発達支援施設運営	岡三
7/15	598A	チャットプラス	TG	1,080	2,284	2,784	1,651	問い合わせ対応のチャットボットシステム開発・提供	丸三
7/22	593A	ティアフォー	TG	1,085	1,009	1,285	896	自動運転車両の開発・販売、実証・導入支援等	三菱UFJ他
7/29	603A	アイ・グリッド・ソリューションズ	TG	770	-	-	-	再エネ自給率を最大化するGXソリューション事業	野村
7/29	604A	ビーエイブル	TS	700	-	-	-	原子力発電所の建設、保守、廃炉工事	みずほ
8/4	607A	エプリー	TG	230	-	-	-	動画メディア運営、広告ソリューション	SMBC日興

(注) TPIは東証プライム、TSは同スタンダード、TGは同グロース、MMは名証メイン、MNは同ネクスト。プロマーケット、Jリート除く。

(出所) Bloombergデータ、各社HPより内藤証券作成。

◆東証市場別指数の推移（相対力、プライム指数＝100）
(24/12/30＝100)◆過去3カ月間「上昇率上位」（公開後2年以内）
(26/4/30→26/7/27) (%)

コード	社名	業種	市場	騰落率
584A	LiNKX	情報・通信	TG	148.7
421A	ムービン	サービス	TG	85.8
285A	キオクシアHD	電気機器	TP	45.2
428A	サイプレスHD	小売	TS	44.2
278A	テラドローン	精密機器	TG	39.4
558A	SQUEEZE	サービス	TG	38.4
460A	BRANU	情報・通信	TG	37.9
5537	AlbaLink	不動産	TG	34.7
325A	TENTIAL	繊維製品	TG	28.6
319A	技術承継機構	金属製品	TG	24.0

(注) 経営統合、持株会社化による上場、東証プロマーケットを除く。
但し、東証プロマーケットから他市場に上場した場合を含む。
3カ月前の月末より後の新規上場銘柄は初値からの上昇率。

(出所) Bloomberg データより内藤証券作成。

8月の
スケジュール

中東情勢の企業業績への影響を確認へ

日付	曜日	国 内			海 外		
		時間	指標・イベント名称	対象期	時間	地域	指標・イベント名称
3	月				10:45	中国	RatingDog製造業PMI
					23:00	米国	ISM製造業景気指数
4	火	8:50	マネタリーベース	7月	21:30	米国	貿易収支
5	水	8:50	日銀金融政策決定会合議事要旨（6月15-16日分）		10:45	中国	RatingDogサービス業PMI
					21:15	米国	ADP雇用統計
					23:00	米国	ISM非製造業景気指数
7	金	14:00	景気動向指数（速報値）	6月	21:30	米国	雇用統計
9	日					中国	貿易収支
					10:30	中国	消費者物価指数・生産者物価指数
10	月	8:50	経常収支	6月			
		8:50	日銀金融政策決定会合主な意見（7月30-31日分）				
		14:00	景気ウォッチャー調査	7月			
11	火		山の日		23:00	米国	中古住宅販売件数
12	水	15:00	工作機械受注	7月	21:30	米国	消費者物価指数（CPI）
13	木	8:50	企業物価指数	7月	21:30	米国	生産者物価指数（PPI）
14	金				18:00	ユーロ圏	GDP（改定値）
					21:30	米国	小売売上高
					23:00	米国	企業在庫・売上高
17	月	8:50	GDP（速報値）	4-6月	11:00	中国	固定資産投資
					11:00	中国	工業生産
					11:00	中国	小売売上高
18	火				21:30	米国	住宅着工件数
					22:15	米国	鋳工業生産指数
19	水	8:50	機械受注統計	6月			
20	木	8:50	貿易収支（速報値）	7月	3:00	米国	FOMC議事録
					10:00	中国	LPR（貸出市場報告金利）
21	金	8:30	全国消費者物価指数（CPI）	7月			フィリピン ニノイ・アキノ記念日
25	火				23:00	米国	新築住宅販売件数
26	水				21:30	米国	耐久財受注（速報値）
					21:30	米国	GDP（改定値）
					21:30	米国	個人消費支出・個人所得
27	木					米国	ジャクソンホール会議（～29日）
28	金	8:30	都区部消費者物価指数（CPI）	8月			
		8:30	完全失業率・有効求人倍率	7月			
31	月	8:50	鋳工業生産指数（速報値）	7月	10:30	中国	国家統計局製造業・非製造業PMI
						米国	G20財務相・中央銀行総裁会議（～9月1日）
							フィリピン 英雄の日

（注）赤字は注目指標、緑字は中国関連指標、青字は休場、時間は日本時間。